

# 未来デザイン通信

2012年12月までのアマタグループの動き、取り組みについてアマタホールディングス株式会社代表取締役会長兼社長の熊野よりご説明いたします。

**Q** そもそも、「AMITA」という社名は、人名や何かの略語でしょうか？ その由来やそこに込めた意味について教えてください。

**熊野** アミタという社名は、サンスクリット語のアミターバ(無限の光、智慧)とアミターユス(無限の寿命、生命)を融合した言葉で、無限の智慧と生命を表しています。私どもは、



1977年に、スミエイト興産株式会社として創業しましたが、2000年、これまでの「廃棄物をリサイクルする会社」から、「持続可能な社会を実現する総合環境ソリューション企業」へと飛躍をはかる際に、「アミタ」に社名変更しました。智慧と生命力という無限の資源をもとに、なんとしても持続可能な社会を実現したいという思いを社名に込めています。

東日本大震災で、これまで築き上げてきた生活が一瞬で崩壊したとき、「近代的なもの」に頼りきった人たちの経験はあまりに無力でした。本当に役立つたのは、地域に根付いた智慧や、なんとかしようとする生命力、それらを結集した創造力でした。

社名に込めた思いを胸に刻み、未来の子どもたちに少しでも良い世の中を残すべく、挑戦を重ね、企業としての使命を果たしていきたいと考えています。

**Q** 第3四半期決算短信が11月9日に発表されました。昨年度売上高を下回っていますが、概況を教えてください。

**熊野** 主力の地上資源事業において、法律やCSR等のソフト面での強みをお客様に評価いただき、北九州循環資源製造所の取引高が増加するなどした一方で、不定期に発生するスポット案件の減少がみられ、第3四半期の実績は、昨年度対比で11%売上高が減少する結果となりました。

ただ、そのような中でも、前年度に比べて当第3四半期までに、新たに74社様とお取引引きを開始させていただきました。私たちが原料として取り扱う発生品(廃棄物)は、通常の製造業の製品とは異なり、計画的に「生産」されるものではなく、その成分や発生量、発生時期が不確定です。引き続き、お客様との信頼関係を構築しながら、不確定なものを確実な売上へと転換する取り組みを進めていきたいと考えています。

**Q** 12月までの取り組み内容を教えてください。

**熊野** 地上資源事業では、パナソニック(株)デバイス社、京丹後市、アマタ(株)京丹後資源循環製造所が共同実施している「食の循環」の取り組みが先のエコプロダクツ大賞で表彰されました。

地域資源事業では、11月初旬から、南三陸のササニシキとトウキの商品セットを販売しています。

共感を呼び集めて新たな産業を創出する未来の種として成長し始めています。

また情報資源事業では、9月に、(株)アマタ環境認証研究所が、



11月初旬発売となった南三陸の商品セット



「食の循環」の取り組みが進められている京丹後循環資源製造所

持続可能な養殖事業を認証する「ASC 認証」の加工流通過程における認証機関となりました。これはアジアで初めてです。

各事業において、数年かけて準備を進めてきたものが具体的な形となり、来年度の売上を築く下地として機能し始めています。

**Q** 来年度の方策について教えてください。

**熊野** 2013年度は、地上資源事業における既存事業の強化を図るとともに、新規事業開発に取り組んでいきます。

まずは、先日発表した通り、東海地区の市場開拓に本格着手します。1月に静岡県浜松市に営業所を開設するほか、4月には、アマタが技術指導する愛知海運(株)様の再資源化工場が蒲郡市にて稼働を開始します。さらに、コールセンターを活用した非対面営業活動の展開や環境関連セミナーの実施など、これまで蓄積してきたソフト面での強みを活かし、日本有数の工業地帯である東海地区の資源循環を促進していきます。

また、環境対策市場から環境創造へと変化する市場動向を踏まえ、新たな核となるサービスを開発する体制の整備を進めていく予定です。

社会のニーズを形にし、新たな価値を生み続ける企業として、来年度はぜひ、「笑わしょんな、アマタ!」と皆様に愉快に感じていただけるような、痛快事業を企てていきたいと思っています。

アマタホールディングス株式会社  
代表取締役会長兼社長

熊野 英介

# 子どもたちに魚を食べさせることができない世の中にはしたくない



佐久間 智恵子  
 (株)アミタ環境認証研究所 代表取締役社長  
 2010年4月設立時より社長として、認証実績を積み上げる「つなかり」をもとに、認証のしくみをより社会に意味あるものに変えていくことに、日々取り組み中。

**Q 2010年に設立された(株)アミタ環境認証研究所(以下、AIEC)では、「環境認証」に関わる事業に取り組んでいます。まず、「環境認証」とはどのようなものが教えてください。**

**佐久間** 皆さんは、身の回りから豊かな森が消えてしまったり、子どもたちに魚貝類を食べさせることができなくなる未来を想定したことがあるでしょうか？ 実感はもとより、想像したこともない…という方も多いのではないのでしょうか。しかし、私たちが日々の行動を変えない限り、これらは大袈裟でもなく、近いうちに現実となる可能性があることなのです。

世界では、1分に東京ドーム2個分、1時間に120個分の森林が純減しています。また、最近の調査では、日本周辺で十分に資源がある魚種は、全体の17%に過ぎないという報告がされています。

秋田県の特産品として有名なハタハタは、80年代に急激に漁獲量が減り、禁漁期間を持たなければ持続できない危機的状况を迎えたことがあります。森林資源、水産資源が枯渇する危機が身近に迫っているのです。

そこで注目されたのが、継続可能な方法で資源を調達していることを保証する「環境認証」の仕組みです。

FSC®マークとMSC認証マーク、ASC認証マーク



責任ある森林管理のマーク



一般的に、認証された商品には他の商品と区別がつくように認証マークをつけることができます。消費者がマーク付き商品を選んで購入できる機会を提供することで、持続可能な社会に向けた取り組みを促進しようとするものです(紙面上上の認証マーク参照)。

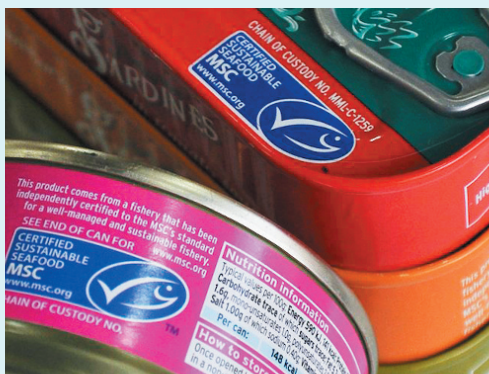
## Q 環境認証事業の概略を教えてください。

**佐久間** AIECは、適切な資源管理をしているかどうかを審査する、環境認証の審査機関です。また、一部の審査要件自体の検討も実施しており、持続可能な社会の実現に向けたグローバルな提言を行っています。

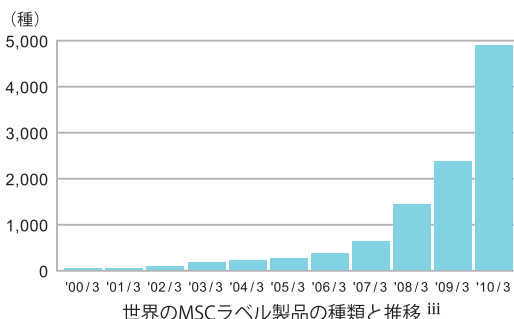
私たちは、1999年に、適切に管理された森林を認証する「FSC森林認証」を日本で初めて導入し、2006年には、持続可能な漁業を認証する「MSC認証」の審査を日本で初めて実施しました(当時はアミタ(株))。今年9月には、アジアで初めて、持続可能な養殖水産物を認証する「ASC養殖認証」の加工流通部分に関する認証機関となり、さらなる認証サービスの拡充を図っています。

## Q 認証マークを実際に目にする機会はまだまだ少ないですが、今後の市場の見通しを教えてください。

**佐久間** MSC認証を例にとると、確かに現状では、MSCのお魚のマークが付いた商品をスーパーで目にしたことがあるという方はまだ少ないかもしれません。しかし、ヨーロッパやアメリカでは、急速に普及してきています。



MSC認証製品の例



2011年6月にマクドナルドは、ヨーロッパの39カ国、7000店舗でMSC認証を取得し、フィレオフィッシュがMSC認証製品となりました。日本でも、イオングループの約1200店舗で14魚種からなるMSC製品の取り扱いをしており、日本生活協同組合連合会も2007年から商品開発・販売を開始し、今では対象食品は27品目となっています。世界人口が増大し益々水産資源の枯渇が問題となる中で、認証に対するニーズの高まりがみられ、取り扱い種類も倍々で拡大しています(図表)。

(株)アミタ環境認証研究所は、FSC認定認証機関 Soil Association Woodmark (イギリス) Scientific Certification Systems と FSC 認証審査を MSC 認定認証機関として、MSC COC 認証審査を実施しています。FSC®N001887

i FAO Global Forest Resources Assessment 2010 (FAO)より算出  
 ii 独立行政法人水産総合研究センター、2011年  
 平成22年度魚種別資源評価(52魚種、84系群)  
 iii MSC, 2009, Marine Stewardship Council Annual Report 2009/10, Marine Stewardship Council, London  
 iv MSC, 2012, ホームページ (2012年12月12日取得)  
 v MSC, 2012, ホームページ (2012年12月12日取得)  
 vi 日本生活協同組合連合会、2012、ホームページ (2012年12月12日取得)

## 未来デザイン通信 2012冬

お問い合わせ先 アミタホールディングス株式会社 1F 担当  
 〒602-8024 京都市上京区室町通丸太町上る  
 大門町253番地  
 TEL: 075-1277-1079  
 FAX: 075-1255-4527  
 E-mail: info@amita-net.co.jp